

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

先週末のドルレアルスポット相場は、地元紙が「2月の税収は市場予想を上回る見込みであり、1月に続きプライマリーバランスの黒字化を達成する可能性がある(1月は211億レアルの黒字)」と報じたことを受け、レアル買いが優勢の展開となった。取引開始直後に一時3.31台半ばまでレアル安が進行したものの、引けにかけては3.23台前半まで水準を切り上げた。また、EU首脳がブリュッセルでの会議において、「ギリシャが適切な改革措置パッケージを提示すれば、来週にも救済資金を受け取れる可能性がある」との見解を示したことも、マーケットのリスクセンチメントを改善。ボベスバ株式指数は前日比2%高となり、週間ベースでは6.9%の上昇となった。商品相場が堅調な動きを示したことで、Vale株は前日比4.7%高。一方で、公表されたIPCA-15は前年比で7.90%と10年ぶりとなる高い伸びを示した。政府目標上限を上回る高いインフレ率に加え、1月失業率が5.3%と1年ぶりの高水準まで上昇するなど、ブラジル経済の低迷が顕著となっており、経済停滞とインフレ高進が併存するスタグフレーションへの懸念が高まっている。

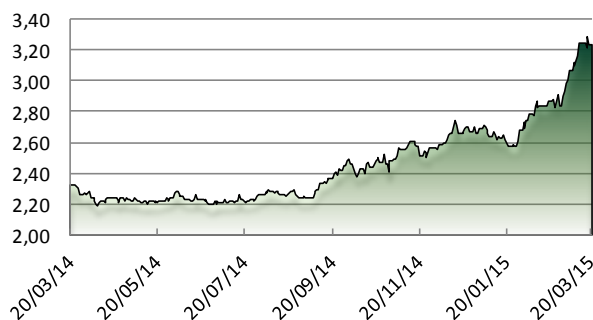
経済危機に加え政治的混迷が深まるなど、財政健全化へ厳しい試練が続いているルセフ政権であるが、マーケットでは「ブラジルが投資適格級の格付けを失うのではないか」、との可能性が意識され始めている。早期に格下げが実施されるとは想定していないものの、米格付会社フィッチが数週間以内に格付けに関する見通しを公表すると述べていることから、引き続きその動向には注意を要したい。

マーケットデータ

Indicator	Unit	3月19日	3月20日	前日比	2月20日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	36,71	37,15	+0,44	41,48	-4,33
USD / BRL Spot	BRL	3,2919	3,2308	-0,0611	2,8695	+0,3613
USD / JPY Spot	JPY	120,78	120,04	-0,74	119,03	+1,01
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	50.954	51.967	+1.013	51.238	+729
CDS Brazil 5yrs (クレディットデフォルトスワップ)	bps	303,5	295,6	-7,9	240,1	+55,5
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	13,27	13,18	-0,09	12,93	+0,25
DI Future Apr16 (金利先物)	%	13,79	13,69	-0,10	13,31	+0,38
3 Months US Dollar Libor	%	0,265	0,267	+0,002	0,263	+0,004
CRB Index (国際商品指数)	Index	211,0	214,1	+3,1	224,8	-10,7

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

